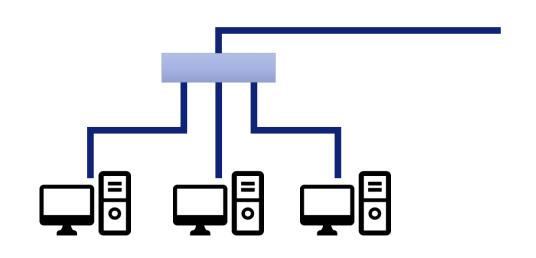




- ・ソフトウェアの概要
- 各機能説明
- ・ソフトウェアの今後の課題

ネットワークアナライザとは?

- ネットワークに流れるパケットを解析するソフトウェアである
- トラブルシューティングに使われる
- ネットワークの流れがわかる!





要件

- ・Linuxで稼働する
- ・ソフトウェアで提供 する
- ・データを見やすく表示する
- ・DBへ暗号化し保存 する
- ・ソフトウェアの利用 権限を制限する

仕樣

CentOS7 (x86_64)

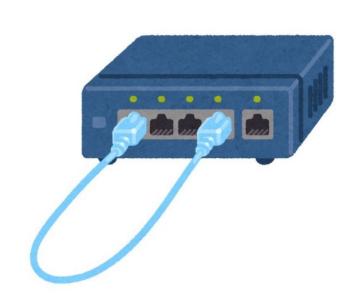
C++とQtによる開発

パケット一覧・グラフ・ リアルタイム可視化

ログを暗号化して保存する

管理者権限で使用可能である

- CentOS7 (64bit)
- Libpcap (1.5.3で動作確認)
- Qt (5.7/5.8で動作確認)
- MariaDB (10.1.3以降)
- データベース容量500MB(30日分のデータ格納 可能)

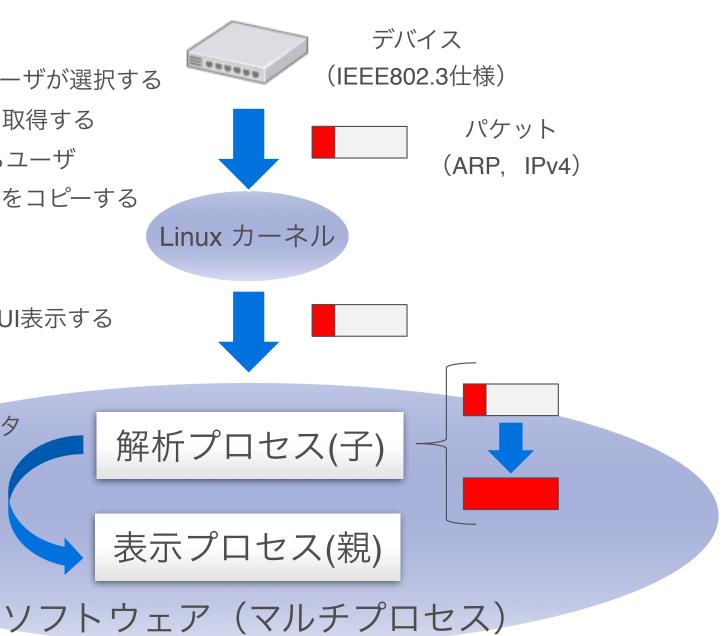


システム全体構成

- ① デバイスを取得し、ユーザが選択する
- ② カーネルがパケットを取得する
- ③ libpcapがカーネルからユーザ プログラムヘパケットをコピーする
- ③ パケットを解析する
- ④ パケットデータと ネットワーク統計をGUI表示する

パケットデータ

統計データ



pcap-device

① デバイスを取得し、ユーザ が選択する

pcap-capture

- ② カーネルがパケットを取得する
- ③ libpcapがカーネルからユーザ プログラムヘパケットをコピーする
- ③ パケットを解析する

3つのプログラムを マルチプロセスで実行する

pcap-qt

④ パケットデータと ネットワーク統計をGUI表示する

Pcap-qt

パケットの速度とフレームワークQtを意識した スピード感のあるロゴの採用 キャプチャ可能なデータリンク

• IEEE802.3仕様

解析可能なプロトコル

ARP

• UDP

IPv4

ICMP

TCP

DNS

識別可能なプロトコル

- HTTP(S)
 SSH

FTP

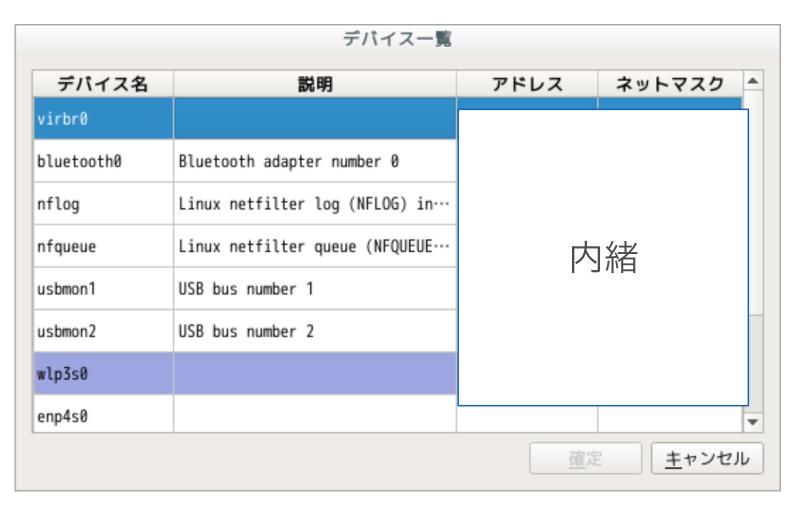
DHCP

Telnet

NTP

デバイス選択

パケットキャプチャする**デバイス**を選択する



pcap-deviceから取得

メインフレーム (パケット一覧)

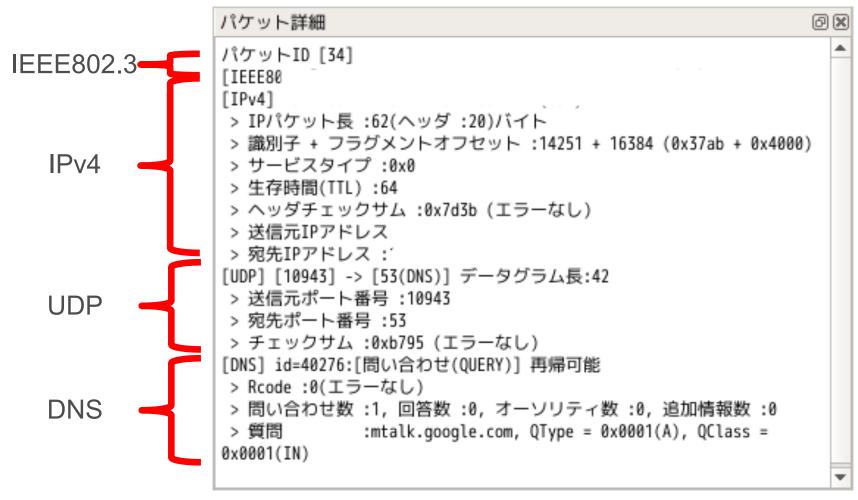
Pcap-qt

解析したパケットを表示する **エラー**の有無・**プロトコル**ごとに色分け



メインフレーム (パケット詳細)

パケットの情報を詳しく表示する



DNSメッセージ

実際にネットワークを流れている データを16進数で表示する

生パケットデータ	@ X
パケットID [34]	
[データ (16進数)]	
1	

簡単なUIで、キャプチャするパケットを<u>絞り込む</u>

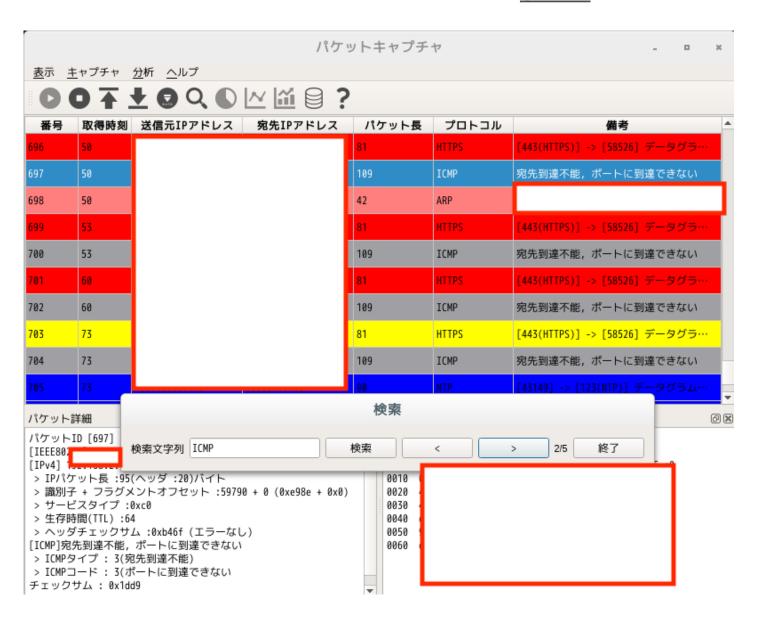
フィルタ設定					
ホスト	ポート番号	プロトコル			
ホスト名					
	, または空白'' で 68.2.111,201.10.1 ン				
● 送信	元/宛先ホスト				
○ 送信	元ホスト				
○ 宛第	たホスト				
○ ホz	ストフィルタを討	没定しない			

フィルタ設定					
ホスト	ポート番号	3	プロトコル		
ポート番	号				
-	' または空白				
(例) 50,137		曲ちの	地西伯人		
✔ アプリ	ケーション	プロト	-コル		
✓ DNS		√ H	TTP(S)		
▼ FTP	(S)	√ N	ГР		
✓ DHCI	•	√ Te	elnet		
✓ SSH					
オプショ	>				
● 送信	元/宛先ボ	一ト番	番号		
○ 送信元ポート番号					
○ 宛先	ポート番号				
○ ポート番号フィルタを設定しない					

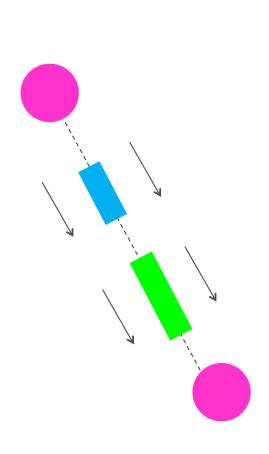
	フィルタ詞	设定	
ホスト	ポート番号	プロトコル	L
プロトコ	JΙ		
✓ ARP			
▼ TCP			
✓ UDP			
✓ ICMP			

パケットの検索

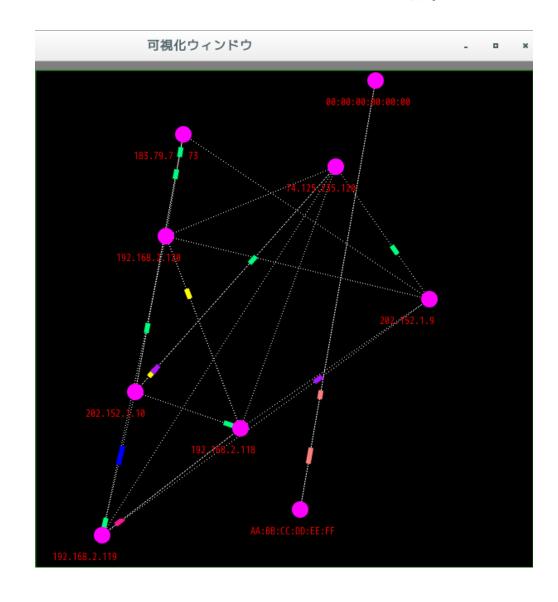
気になるパケットデータを**検索**する



アニメーションでネットワークの流れを理解する



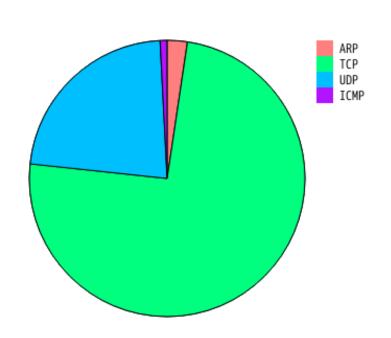
パケットが動く!

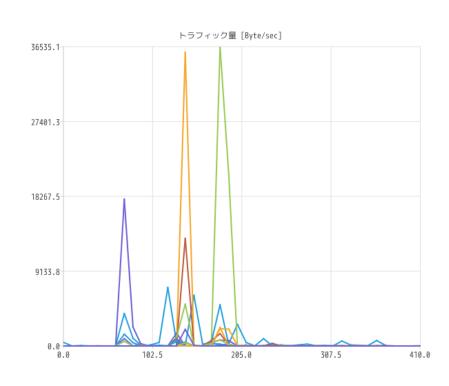


ネットワーク統計

• プロトコル統計

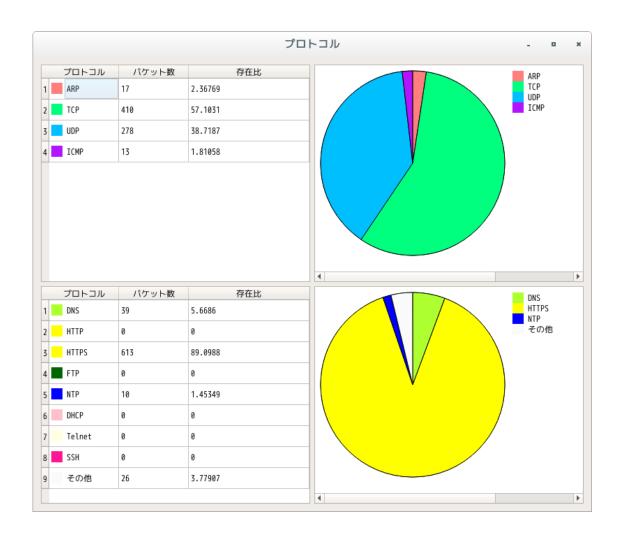
トラフィック量統計





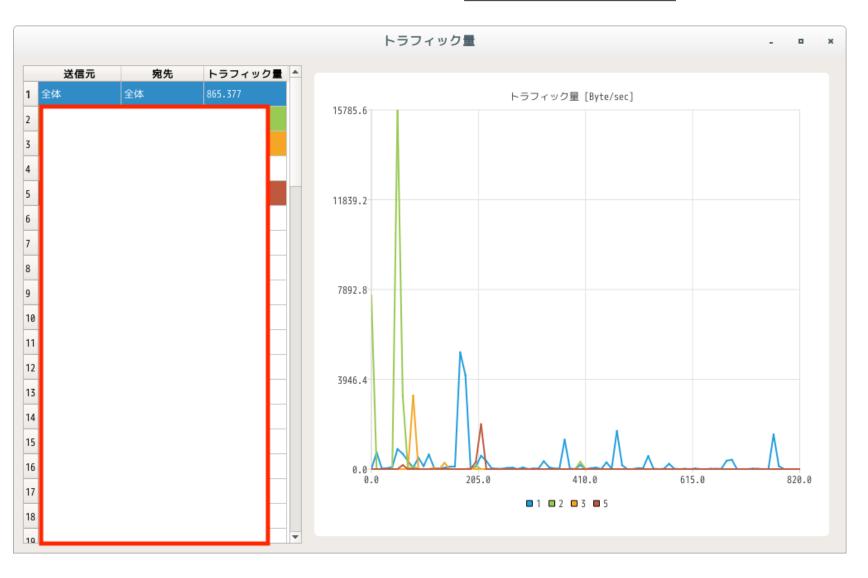
統計(プロトコル)

各プロトコルの割合を**円グラフ**で表示する



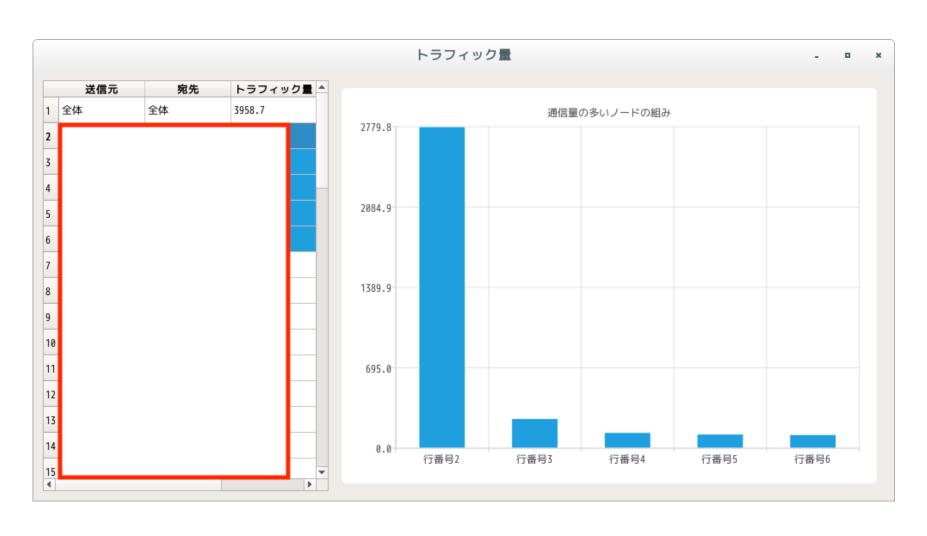
統計(トラフィック量)

ノード間のトラフィック量を**折れ線グラフ**で表示する



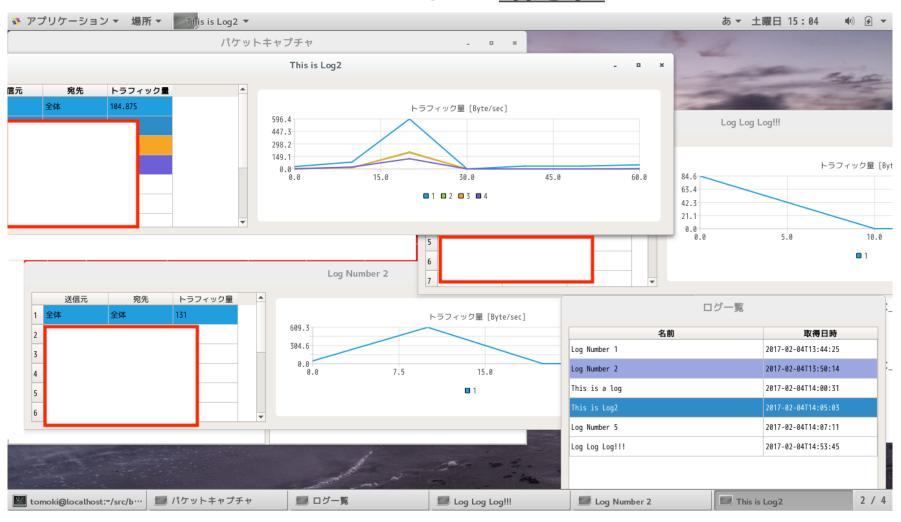
統計(通信)

通信量の多い通信を**棒グラフ**で表示する



データ管理(ログ)

過去30件までのネットワーク統計をデータベースに保存可能 データベース内で**暗号化**する



ソフトウェアの今後の展望

- ・メモリ占有による重い動作を改善する
- ・データベースをより効率的に設計する
- ・扱えるプロトコル/データリンクの数を増やす
- ・可視化ウィンドウを高機能にする
- ・折れ線グラフのスケールを動的に変化させる



おしまい

